



〔海の状況 (1/16~2/15) 〕

- ・小川地先の表面水温… 期間を通じて神子平年並み(平年差±0.5℃)～やや高め(平年差0.5℃～1.0℃)で推移した。(図1)  
※神子平年は、1988年～2017年の神子地先の平均値
- ・米ノ地先の表面水温… 期間を通じて平年よりはなはだ低め(平年差～-1.5℃)～平年並み(平年差±0.5℃)で推移した。(図2)

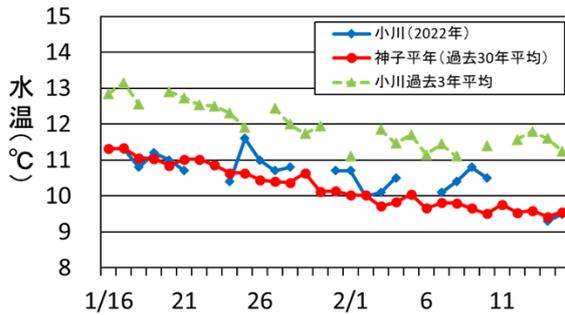


図1 若狭町小川地先および神子地先における表面水温の推移

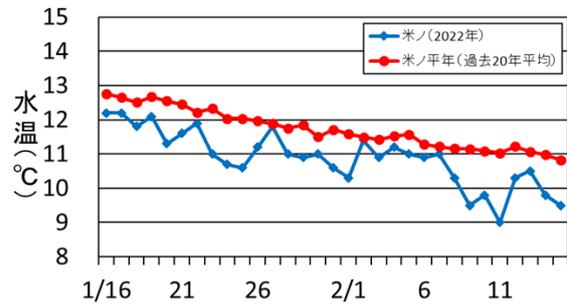


図2 越前町米ノ地先における表面水温の推移

※小川過去3年平均は2018年～2020年の小川地先の平均値であり、2年以上の水温データが揃った日のみ取り扱っている。

〔若狭湾および周辺海域の海況：1月〕

1月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、表層(水深1m)では、若狭湾沿岸で概ね14℃～16℃と前年同様であったが、一部沿岸で12℃～14℃と前年より水温が低かった。水深50m、水深100mでは、若狭湾沿岸では前年同様14℃～16℃であったが、若狭湾周辺海域では前年より2℃～4℃低い10℃～14℃であった。水深200mでは、若狭湾周辺海域で4℃以下の規模が前年より小さくなっていた。(図3)

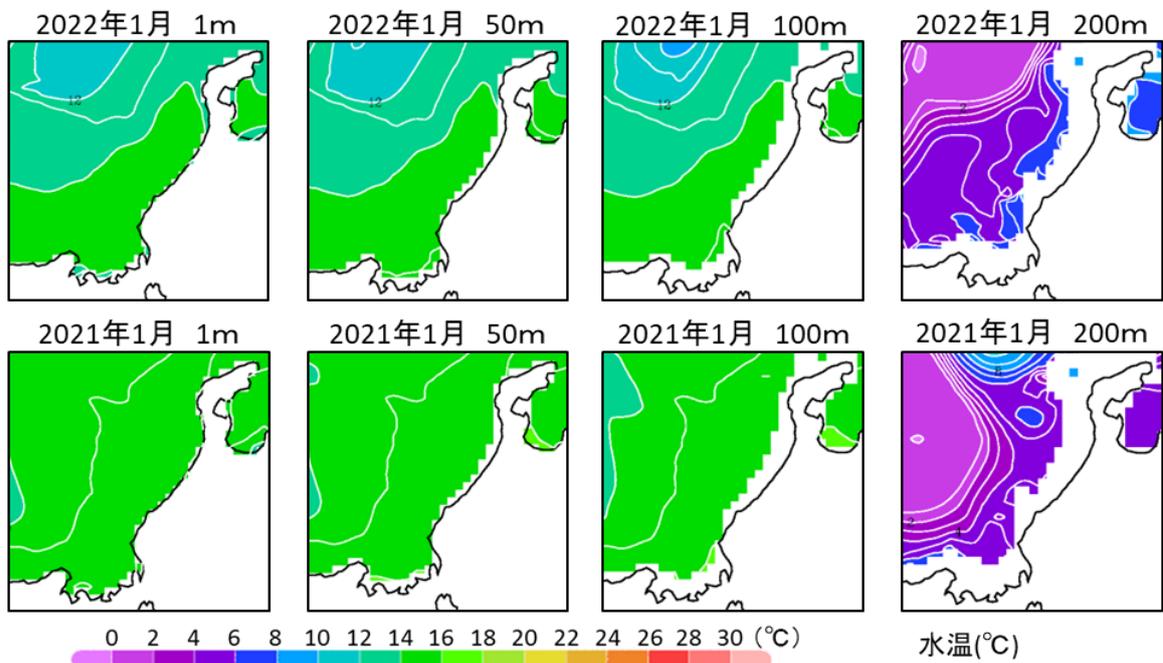


図3 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図(海況予測システム(JADE2)による1/1の再現データ)

## 「越前がに」の漁模様

1月の「越前がに」漁模様をお知らせします。

○期間中の操業延日数は596日(前年:195日、対前年比306%)で、操業隻数は56隻(前年:58隻)でした。

○漁獲量はズワイガニ(雄ガニ)19t(前年:10t 対前年比:179%)で、前年を上回りました。

○1kgあたりの単価はズワイガニ9,891円(前年:6,648円 対前年比:149%)で前年を上回りました。

漁獲量等のデータは福井県底曳網漁業協会より提供いただきました。

(セイコガニ(雌ガニ)は、1月以降自主禁漁により水揚げはありません。)

(漁業管理グループ 家接 直人)

### 〔県内の漁模様:1月〕

2022年1月の県内の総漁獲量は324tで、前年同月を40t下回った。

#### 〔定置網〕

漁獲量は151tで、前年同月を84t下回った。マイワシ、ワラサ、ブリ等は上回ったが、サワラ、ツバス、アジ類等は下回った。

#### 〔底びき網〕

漁獲量は135tで、前年同月を35t上回った。ニギス、ヤリイカ、キダイ等は下回ったが、その他カレイ、アカエビ、ズワイガニ〔オス〕は上回った。

#### 〔釣り・その他〕

漁獲量は37tで、前年同月を10t上回った。ツバス、アマダイ、カワハギ類等は下回ったが、タコ類、メバル類、キダイ等は上回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(1月)

定置網						底びき網の続き					
魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差	魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差
マイワシ	11,089	0	13	11,089	11,076	タラ類	2,385	2,280	5,257	105	-2,871
カタクチイワシ	601	1,933	1,322	-1,332	-721	ニギス	469	1,456	671	-987	-203
アジ類	16,315	38,064	21,461	-21,749	-5,146	ヤリイカ	479	1,020	880	-541	-401
サバ類	488	739	1,772	-251	-1,284	タコ類	3,645	2,817	5,310	828	-1,665
マグロ類	581	5,068	5,563	-4,487	-4,981	ズワイガニ	18,561	10,400	30,411	8,160	-11,850
ブリ類 計	56,662	83,836	51,929	-27,174	4,732	アカエビ	23,679	15,074	11,511	8,604	12,168
(ブリ)	34,889	30,370	21,008	4,519	13,881	その他エビ	3,298	3,375	5,108	-77	-1,811
(ワラサ)	8,617	1,655	1,611	6,962	7,005	その他	13,385	11,005	39,801	2,380	-26,417
(ハマチ)	880	14,210	5,037	-13,330	-4,157	合 計	135,313	100,698	246,002	34,615	-110,689
(ツバス)	12,276	37,581	24,267	-25,305	-11,991	釣り、延縄、さし網、その他の漁法					
ヒラマサ	4,666	4,688	4,492	-22	174	魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差
サワラ	35,283	62,017	82,893	-26,734	-47,609	(ツバス)	1,863	4,936	12,229	-3,074	-10,366
マダイ	1,403	3,500	2,404	-2,097	-1,000	マダイ	502	314	606	188	-104
スズキ	13,373	14,774	18,313	-1,400	-4,939	キダイ	1,943	1,397	2,762	546	-819
ヒラメ	1,031	1,222	1,319	-191	-288	アマダイ	1,914	2,725	3,749	-812	-1,835
ヤリイカ	1,270	1,881	4,381	-611	-3,111	ヒラメ	994	658	1,388	337	-394
その他	8,698	18,050	21,001	-9,352	-12,302	メバル類	1,199	548	1,737	651	-537
合 計	151,461	235,754	216,855	-84,292	-65,394	カワハギ類	771	1,221	1,175	-450	-404
底びき網						タコ類	2,844	1,631	4,004	1,213	-1,160
魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差	サザエ	1,178	1,028	968	150	210
マダイ	925	565	946	360	-21	その他	24,127	12,964	42,490	11,162	-18,364
キダイ	1,169	1,425	2,289	-256	-1,120	合 計	37,334	27,422	71,107	9,912	-33,773
アカガレイ	45,511	41,732	118,111	3,779	-72,600	全漁法					
その他カレイ	19,804	7,460	18,863	12,344	941	魚種名	2022年	2021年	平年	前年差	平年差
フグ類	576	677	662	-102	-87	合 計	324,108	363,874	533,964	-39,766	-209,856
ハタハタ	1,428	1,411	6,180	17	-4,752						

※1 平年の値は2012-2021年の10年平均です。 ※2 ( )は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。

※3 ズワイガニはオス・メス・水ガニに分けて集計しています。ズワイガニ漁獲量は集計方法の違いにより福井県底曳網漁業協会と異なる場合があります。

※4 カワハギ類(カワハギ、ウマヅラハギ、ウスバハギ)、タラ類(マダラ、スケトウダラ)、サザエの平年値は2014-2021年の8年平均です。

※5 ニギスの平年値は2015-2021年の7年平均です。 ※6 数値は小数点以下を四捨五入しています。

### 〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県:1月の定置網1日あたりの漁獲量。京都府:1月にJF京都漁連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網1日あたりの漁獲量。兵庫県:1月の余部定置網1日あたりの漁獲量。鳥取県:1月中旬~2月上旬のまき網1統あたりの漁獲量。)

石川県…定置網…カタクチイワシ24.1t、スルメイカ6.1t、ブリ4.7t、サバ2.9t、カワハギ(ウマヅラ)2.5t

京都府…定置網…カタクチイワシ4.3t、サワラ類4.3t、ブリ類3.6t、マアジ1.0t、マルアジ1.0t、スズキ0.9t

兵庫県…定置網…アジ408kg、マイワシ93kg、スズキ69kg、マサバ50kg、ハマチ34kg、ウルメイワシ23kg

鳥取県…まき網…マサバ29.0t、ブリ類26.2t、マアジ13.4t、マイワシ0.4t、ウルメイワシ0.2t

(漁場環境グループ 長島 拓也)